



文京 白ばら

第 68 号

文京区明るい選挙推進協議会

文京区選挙管理委員会

〒112-8555 文京区春日1-16-21

☎ 5 8 0 3 - 1 2 8 7

題字 和田 清



会長のご挨拶



明るい選挙推進協議会会長 青木 一哉

天高く馬肥ゆる秋となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。日頃より皆様が啓発活動を頑張っているお姿を拝見しますと、私自身、勇気が湧いてきます。本年の区議会議員・区長選挙、参議院議員選挙では、明るい選挙推進委員・文京Vote Supporters・選挙管理委員会・事務局の4つの車輪がかみ合い、区議選では20区中第2位、参院選では23区26市中1位を確保することができました。これは皆様方の努力の結果だと考えております。

先日、初めて選挙立会人を経験し、あまり知られていない開票に携わる方々のご苦労と大変さを知ること、改めて皆様も同様に、大変な思いで啓発に励んでいるお姿を想い巡らせております。日頃から啓発に携わっている推進委員の皆様方に、感謝の気持ちを忘れずに私も頑張りますので、よろしくお願い申し上げます。

素晴らしい尊敬できる4名の選挙管理委員の交代はとても残念ですが、新たに就任された委員にご指導いただける楽しみもございます。

最後になりましたが、お身体を第一に、末永く本会で活躍していただけることと信じております。

委員長の挨拶

選挙管理委員会委員長 鈴木 利廣



本年7月13日に選挙管理委員会委員長に就任いたしました。委員長としてご報告と一言ごあいさつ申し上げます。4月の文京区議会議員・区長選挙並びに7月の参議院議員選挙におきましては、皆様方のご協力により無事に執行することができました。本区の投票率は、区議選50.59%、参議院選58.96%となり、それぞれ20区中第2位、23区26市中第1位と上位をキープしました。

これもひとえに、日頃からの明るい選挙推進協議会、明るい選挙推進委員の皆様のご努力の賜物と心より感謝申し上げます。

また、SNSやグッズのデザインなど、文京Vote Supportersの啓発活動が一つ一つ形づくられ、着実に実を結んでいるようです。これからの一層の活動に期待しております。

今後、選挙管理委員会といたしましては、公正な選挙の管理執行、若年層への啓発、さらなる投票率の向上等に努めてまいりますので、皆様方のより一層のご協力をお願いいたします。



平成31年文京区議会議員・区長選挙令和元年参議院議員選挙の結果

今年度は12年に一度、統一地方選挙と参議院議員選挙の重なる多年選挙の年。4月と7月の短期間に選挙が続く慌ただしい中においても、推進委員をはじめとした関係各位のご協力により、無事にすべての選挙を終えることができました。深く御礼申し上げます。

区議会議員選挙・区長選挙

区議選は定数34人に対し、立候補者は現職26人、元職1人、新人17人の計44人による選挙戦となりました。その一方で、区長選は、告示日近く

まで現職以外の候補者がわからず、気をもみましたが、結局は前回と同様、現職と新人の一騎打ちとなりました。

投票率は、委員会や推進協議会で目標としていた50%を超え、前回とともに0・66ポイント上回りました。統一地方選挙で区議選を行った20区のうち、50%を超えたのは北区と文京区の2区であり、今回も高順位を維持することができました。

参議院議員選挙

元号が令和になって初めて執行された参議院議員選挙。

東京都の選挙区選出においては、定数6人に対し、20人が立候補しました。これは、改選の対象となる6年前の選挙と同数ですが、前回に比べて11人少なく、18歳選挙権で注目を集めた3年前に比べると盛り上がり欠け、投票率からみても低い結果となりました。

そのような中においても、文京区の投票率は、58・96%と3年前の64・59%から5・63ポイント下がりましたが、全国平均の48・80%や東京都平均の51・77%を大きく上回り、前回と同様、23区26市中第一位という素晴らしい結果を残すことができました。

区議会議員選挙、参議院議員選挙（都選出）の23区投票率（%）

区名	区議会議員	順位	参議院(東京都選出)	順位
千代田区	48.06	3	55.60	2
中央区	44.05	5	51.03	12
港区	35.37	22	48.14	21
新宿区	37.93	21	50.25	19
文京区	50.59	2	58.96	1
台東区	42.57	12	52.77	5
墨田区	43.78	8	50.52	16
江東区	46.74	4	52.43	7
品川区	39.72	19	51.43	10
目黒区	40.28	17	52.34	8
大田区	42.74	11	50.51	17
世田谷区	43.02	9	53.41	4
渋谷区	39.96	18	50.08	20
中野区	40.46	16	50.77	14
杉並区	39.47	20	52.63	6
豊島区	42.18	14	50.57	15
北区	51.74	1	55.45	3
荒川区	44.00	6	50.88	13
板橋区	43.96	7	50.50	18
練馬区	41.65	15	51.65	9
足立区	42.89	10	46.35	23
葛飾区	-	-	51.21	11
江戸川区	42.40	13	46.99	22
東京都合計	51.77			

区議会議員選挙において、台東区は3月17日執行、足立区は5月26日執行、文京区を含むその他の20区は4月21日執行



素晴らしい結果を残すことができました。

花まつりなどでの街頭啓発活動

4月の文京区議・区長選挙や7月の参議院選挙に向け、花まつり会場や駅前、大型店舗前など、様々な場所で街頭啓発を実施しました。最も身近な4月の区議・区長選挙では、3月2日の湯島天満宮(梅まつり)から、3月30日の播磨坂(さくらまつり)、4月18日の根津神社(つつじまつり)と、3か所の花まつり会場で行いました。

3月から4月にかけて、日差しの強まりを感じつつ、きれいに花々が咲き誇る素晴らしい景色の中、熱心に「選挙に行きましょう」と呼びかけてティッシュを配る推進委員の姿が印象的でした。

地区別の活動も含め、それぞれの場所で、推進委員の呼びかけに多くの方が笑顔で応える、大変効果的な街頭啓発活動になりました。





若年層の声

選挙事務を経験して

三木 菜葉美

7月21日の参議院議員選挙にて、選挙事務を体験しました。私は普段「文京 Vote Supporters」のメンバーとして同世代の選挙参加を促す活動をしているのですが、実際の選挙事務の経験を通して新たな発見がありました。

当日は投票所内の案内や受付、投票紙の交付や投票済証の発行など様々な業務を体験することができました。私が選挙事務を体験した投票所では、朝7時から夜8時まで途切れることなく有権者のみなさんがみえていたのですが、それでもまだ期日前投票を含め全員ではないのかと思うと、不思議な気持ちにもなりました。そして1日を通して、たくさんの方が各々に投票用紙に書き入れる姿を見てみると、さらに多くの人たちが選挙への関心を持ち、自分の意見を反映しに投票所を訪れてほしいなと強く思いました。また、担当の職員の方から選挙の知識も学ぶことができ、とても有意義な時間になりました。ありがとうございました。



Vサポ活動報告

「文京 Vote Supporters」通称Vサポとは、一昨年8月に発足した若者の政治参画意識や投票率の向上を目指す若年層啓発グループです。本年の区議・区長選挙、参議院議員選挙では、啓発グッズのデザイン考案、街頭やSNSでの啓発活動を行いました。

7月の参院選では、投票日前日の20日、文京朝顔・ほおずき市の会場において、Vサポメンバーデザインのオリジナルグッズ(ミニうちわ、A5クリアファイル)を用いて投票参加を呼びかけました。以下、メンバーからのコメントです。



大学院と現代行政研究所での行政や地方自治についての研究をしてきました。その中で思い描いてきた、主権者が参政権を正しく行使して明るい社会をつくるための選挙啓発への熱い願いをデザインに込めました。若者全員が投票により、きちんと意思表示できる社会になるよう活動を続けます。(A・Aさん)

メンバーで企画・作成したうちわとクリアファイルを使って啓発活動しました。今回は季節に合わせたグッズにするなどの工夫をしたところ、多くの方に受け取っていただくことができました。今後メンバーと協力し頑張っていきます。(K・Kさん)



今年も中学生が事務局職場を体験

9月中旬の2週に分け、区立第九中と第十中の生徒合わせて4人が、職場体験に来てくれました。以下が、その時の様子と感想です。これからも職場体験の受け入れなど、選挙を身近に感じてもらう若年層への取り組みを進めていきます。

中学生職場体験記
柴田航生(第九中学校)
白ばら編集会議に出席し、啓発機関紙が作成されるまでを知ることができたのが良かった。



山田煌太(第十中学校)
ポスターコンクール審査会準備など様々な業務に対する責任感を学べ、貴重な体験となった。
矢野孝太郎(第十中学校)
選挙を一回執行するのに、多大な労力と費用がかかるということを学び、選挙への見方が変わった。
野島康生(第十中学校)
選挙時以外にも、機器材の清掃や啓発など様々な業務を行っていることを知ることができた。



るびー



駒込地区 小野 朋子

皆さんは、マンドリンという楽器をご存じでしょうか。私は、このイタリア発祥の楽器で、演奏活動をしています。先日、友人から手紙が届きました。演奏会を聴いた感想が、新聞仕立てになって入っていました。色鉛筆で描いたイラストもあり、読み応え十分。感想はメールやラインで頂くことが多いので、とても嬉しく思いました。私もスマートフォンを便利に使っています。が、手紙を書くことも好きです。お店で便箋やはがきを選ぶのも楽しいひととき。大事に伝えたい思いには、やはり手紙を選びます。いまの時代、本も漫画も新聞も、オンラインで読めるようになりました。どこでもすぐに読めて手軽です。それでもやはり、紙媒体が好きです。なくなってしまうとは思いません。この白ばらも、紙媒体。情報を得る手段が多様化しても手にして読む楽しさを味わって頂きたいと思います。今号も一人でも多くの方の手に渡りますように。



文京区明るい選挙推進協議会 平成30年度「優良活動賞」を受賞

平成31年2月27日、内幸町にあるイノホール&カンファレンスセンターにて、平成30年度明るい選挙推進優良活動表彰式が行われ、「優良活動賞」を受賞しました。これは、長年に亘り、投票参加ときれいな選挙の推進並びに政治意識の向上に取り組んできた活動が認められたものです。

当日は、当協議会を代表して、青木会長が出席し、表彰状が授与されました。

あらためまして、明るい選挙推進委員の皆様の活動に対し、感謝申し上げます。



明るい選挙推進委員の異動(敬称略)

退任

大塚地区	高嶋 範夫
根津地区	藤井 英子
就任 (10月23日付)	
礪波地区	山梨 八重子
向丘地区	金森 輝子
向丘地区	田上 弘子
向丘地区	山菅 佳奈
根津地区	飯島 美江
音羽地区	渡辺 富士雄

白ばらセミナー・若者フォーラムのお知らせ

「新たな時代を切り開く」と題した二部構成のイベントを開催します。皆様お誘いあわせの上、ご来場ください。

日時 10月26日(土)午後2時
会場 シビックホール小ホール



講師 橋本 五郎氏
(読売新聞 特別編集委員)

第一部 基調講演
演題 どうなる日本の政治
【第二部】ライフステージの異なる各世代によるパネルディスカッション
コーディネーター
松本 正生氏
(埼玉大学社会学調査研究センター長
パネリスト
若者世代・子育て世代・シニア世代の方

*第一部講師の橋本五郎氏も引き続き登壇

選挙管理委員就退任のお知らせ

退任 (7月12日付)

委員 長	堀内 喜司夫
職務代理者	南部 恵一
委員	田口 孝一
委員	柳内 克夫
就任 (7月13日付)	
委員 長	鈴木 利廣
職務代理者	若井 宣一
委員	奥山 裕一
委員	田邊 文江

10月からの主な啓発活動予定

- 話しあい強調月間 10月1日(火)～10月31日(木)
- 地区別座談会 10月9日(水)
- スカイホール(文京シビックセンター)26階 10月17日(木)
- 汐見地域活動センター会議室(汐見地域センター)2階 10月26日(土)
- 白ばらセミナー 文京シビックホール 小ホール 11月3日(日)
- 東洋大学白山キャンパス 11月5日(火)
- 東京都明るい選挙推進大会 府中の森芸術劇場 どりーむホール 11月11日(月)
- 都立竹早高校選挙出前授業・模擬選挙 11月13日(水)
- 都立小石川中等教育学校選挙出前授業・模擬選挙 11月19日(火)
- 明るい選挙推進委員管外視察 東京都虹の下水道館、東京臨海広域防災公園 11月28日(木)
- 国分寺市明るい選挙推進協議会との意見交換会 12月3日(火)
- 区立音羽中学校選挙出前授業・模擬選挙 12月6日(金)～3月9日(月)
- ポスターコンクール作品展示 3月10日(火)
- 「文京白ばら」第69号発行 3月10日(火)
- 話しあい強調月間 3月1日(日)～3月31日(火)

選挙人名簿登録者数(9月2日現在)

男性	85,675人
女性	96,759人
合計	182,434人

編集後記



令和の時代に入り、初めての「文京白ばら」です。

令和元年の夏、7月は気温の上がらない日が多かったものの、8月に入ると猛暑日が続く、各地で異常気象と自然災害が相次ぎました。体調を崩された方も多くいらしたことを思います。

4月の文京区議会議員選挙・区長選挙では、目標としていた投票率50%を超えることができました。これは日頃からの明るい選挙推進委員の啓発活動に対する、区民からの贈り物だったのではないのでしょうか。この結果を糧に、7月の参議院議員選挙でも、積極的に啓発活動を行いました。

今号でも、文京区花のち大まつりでの街頭啓発や、活動の幅を広げる若年層啓発グループ「文京Young Supporters」の取組み、中学生の職場体験、10月の白ばらセミナー・若者フォーラム等々、盛り沢山の記事を楽しんでいただけましたか。

編集委員

- 北條みづ枝・伊古田憲子・小守 正平
細井 克哉・鎌倉 精一・尾藤 育美
武田 文夫・富所由紀子・小野 朋子
(地区順)